

「舞台芸術に係る主な公的助成の普及状況に関する調査」

中間報告

平成 28 年 10 月 独立行政法人日本芸術文化振興会 基金部

目 次

1. はじめに	2
2. 中間報告	3
2-1. 事業横断的な総公演件数及び空白地域	4
2-2. 学校教育機関等、対象が限定された公演の展開状況	20
3. おわりに	26

1. はじめに

独立行政法人日本芸術文化振興会(以下、当振興会)では、文化芸術活動に対する助成システムを充実させるため、プログラムディレクター・プログラムオフィサー(以下 PD・PO)を中心とした体制の下、様々な取組を進めている。本稿ではその一環として実施している表題の調査について、現在までに構築されたデータベースの一部を中間報告として公表する。

調査目的

現在、国が実施する舞台芸術活動への助成事業は複数あり、その実施主体としては文化庁と当振興会の二者が、助成対象としては、主として芸術団体、劇場・音楽堂、地方公共団体の三者がある。これにより、事業ごとに異なる目的を設定し、多様な活動を支援することが可能となっているが、一方で、様々な事業で助成を受けた活動を総括した場合、どのような形で誰にアウトプットされたのかという全体像の把握がなされてこなかった。本調査では、国による舞台芸術に係る主な公的助成の普及状況を事業横断的に俯瞰し、国民の鑑賞等の機会の充実という観点から、より効果的な助成事業の在り方を検討するための材料を得ることを目的とする。

調査手法

- ◇ 当振興会に PD・PO が配置されている舞台芸術4分野(音楽、演劇、舞踊、伝統芸能・大衆芸能)の公演活動について、国による助成事業の支援を受けて実施された「件数」・「実施場所」・「内容(芸術分野、下位ジャンル)」を調査しデータベース化する。
- ◇ 活動企画件数(助成事業への採択件数)ではなく、実際の公演数(つまり、採択された一活動企画内に複数の公演があれば、その公演数をカウントする。)ベースでデータ化する。

なお、年度ごとの事業改編により調査対象に含まれる助成事業には異同がある。今回報告の対象とした事業については2章にて後述する。

期待される効果

- ◇ 公演が実施された地域や各助成事業の内容・傾向が視覚的に捉えやすくなる。
- ◇ 公的助成により生じている効果の「総数」が算出される(これまでは各事業で助成した「活動企画件数」や「金額」は公表されていたが、実際の「公演件数」、つまり鑑賞等の機会としてどう具現化しているかはカウントされていなかった。)
- ◇ 支援の行き届いていない地域や芸術活動分野が把握できる。
- ◇ 以上をとおして、各助成事業の役割を国の文化政策全体の中で再確認する一助となる。

¹ 例えば分野が「音楽」の場合、さらに下位ジャンルとして「オーケストラ」「オペラ」「室内楽・歌曲・器楽(クラシック)」「合唱」「ジャズ」「その他」に分類する。

2. 中間報告

今回の報告は、平成 26 年度に文化庁及び当振興会が実施した舞台芸術に係る助成事業のデータに関して行う。当該年度の調査対象は、以下の6事業に採択された活動企画のうち、舞台芸術の4分野の「公演」に関するものとする。

助成事業名	本報告中での略称 (表・グラフでの表記)	所管	助成対象 (申請資格がある者)
トップレベルの舞台芸術創造事業	トップレベル	文化庁の補助金を受けて当振興会が実施	芸術団体
芸術文化振興基金(舞台芸術等の創造普及活動、地域文化施設公演・展示活動〔文化会館公演〕)	基金	当振興会	芸術団体、文化施設の設置者又は管理者
劇場・音楽堂等活性化事業	劇場・音楽堂	文化庁	劇場、音楽堂等
地域発・文化芸術創造発信イニシアチブ	イニシアチブ	文化庁	地方公共団体
文化芸術による子供の育成事業 ²	子供の育成	文化庁	学校教育機関、芸術団体
戦略的芸術文化創造推進事業 ²	戦略的	文化庁	芸術団体、地方公共団体、実行委員会 ³

※表・グラフの見方における注意

- ・ 今回調査対象とした公演の内容や事業規模には大きな幅がある。出演者種別(プロ、アマチュア)や会場規模(劇場・音楽堂の専用ステージ、路上や街角の特設ステージ、カフェ・病院等特殊施設内での公演等)、企画内容(鑑賞主体、参加型等)、公演時間、入場料の有無等について様々な公演が、データ上では全て同じ「1件」としてカウントされていることに留意されたい。
- ・ 同一都道府県内でも地域によって偏り(大都市圏に件数が集中し、辺縁地域での公演がない等)があるが、都道府県別集計ではその点が反映されない。
- ・ 分野情報が「その他」である公演は件数に含まれていない。

² 厳密には助成事業ではなく、文化庁の委託事業として実施されるものであるが、公的資金を用いて国民に鑑賞等の機会を普及するという事業の趣旨目的が本調査の対象と合致するためここに含んだ。

³ 地方公共団体のほか、団体設立後3年以上の芸術活動実績を有する法人格のある団体等が対象となる。

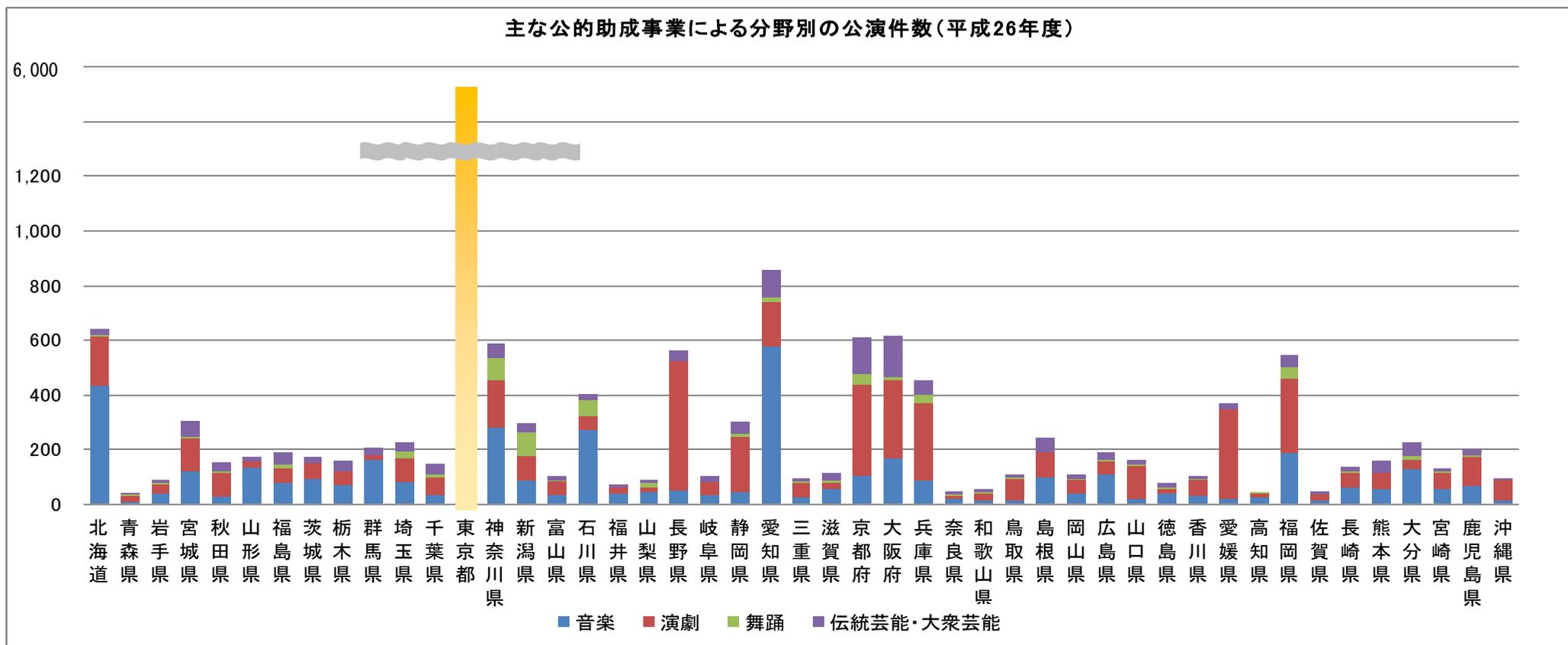
2-1. 事業横断的な総公演件数及び空白地域

【表 1-1】主な公的助成事業による分野別の公演件数(平成 26 年度)

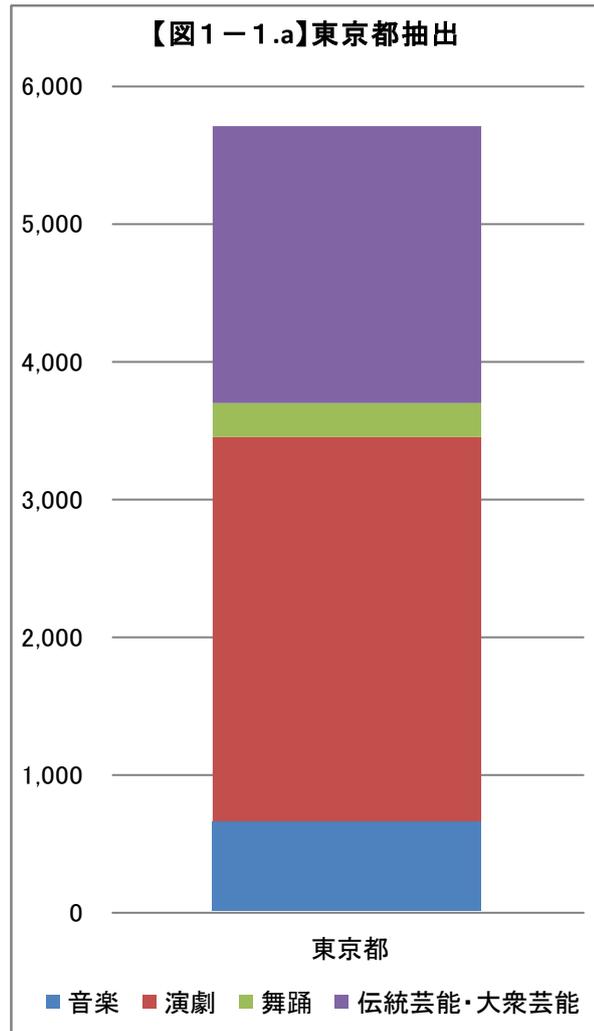
都道府県	音楽	演劇	舞踊	伝統芸能・大衆芸能	合計
北海道	429	183	7	19	638
青森県	6	22	2	8	38
岩手県	39	29	8	11	87
宮城県	118	119	10	58	305
秋田県	24	90	4	29	147
山形県	135	18	0	19	172
福島県	77	51	17	40	185
茨城県	92	56	0	23	171
栃木県	71	44	0	38	153
群馬県	158	17	0	29	204
埼玉県	79	87	26	29	221
千葉県	34	63	9	35	141
東京都	647	2,807	242	2,010	5,706
神奈川県	278	172	79	55	584
新潟県	83	95	81	32	291
富山県	34	47	5	14	100
石川県	271	47	62	18	398
福井県	36	21	4	10	71
山梨県	42	16	14	15	87
長野県	47	475	1	35	558
岐阜県	34	46	2	17	99
静岡県	45	202	10	39	296
愛知県	574	165	14	101	854
三重県	21	55	3	11	90
滋賀県	53	23	7	28	111
京都府	100	337	36	131	604
大阪府	167	283	13	149	612
兵庫県	87	281	30	56	454
奈良県	18	9	3	13	43
和歌山県	10	25	6	11	52
鳥取県	11	82	5	6	104
島根県	95	89	4	52	240
岡山県	37	49	4	14	104
広島県	104	52	5	25	186
山口県	17	120	5	19	161
徳島県	35	18	6	17	76
香川県	25	61	5	9	100
愛媛県	15	330	2	22	369
高知県	19	18	5	3	45
福岡県	186	273	41	40	540
佐賀県	11	19	1	10	41
長崎県	61	48	6	18	133
熊本県	52	58	4	40	154
大分県	127	34	13	47	221
宮崎県	51	63	3	13	130
鹿児島県	65	104	4	23	196
沖縄県	10	73	3	7	93
総計	4,730	7,376	811	3,448	16,365

→【図 1-1】のグラフに対応。

【図1-1】 ※東京都のみ値が突出しているため【図1-1.a】に別に示す。



【図1-1.a】



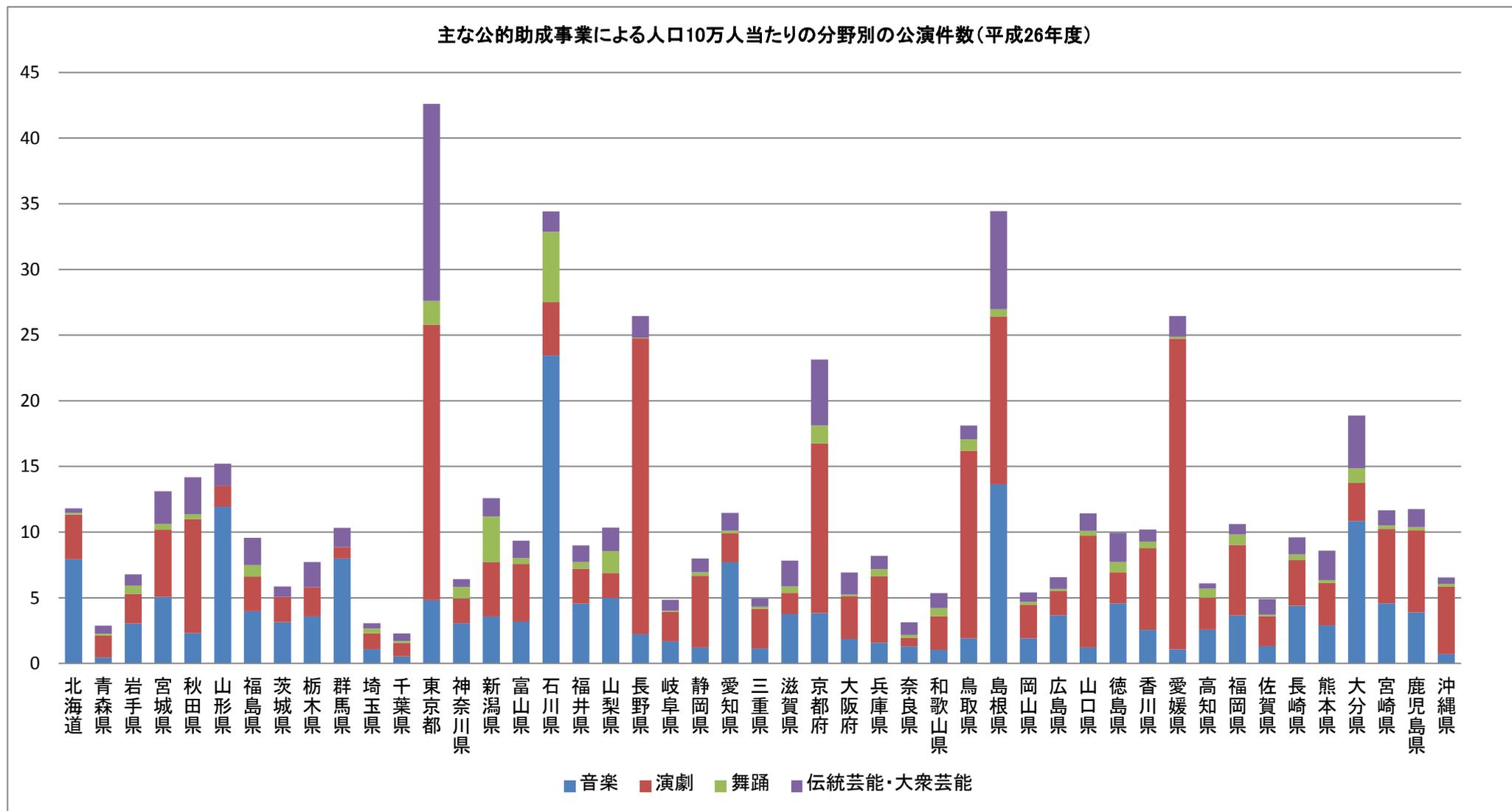
※東京都における伝統芸能・大衆芸能の公演数は2,010件であり、うち1,868件が大衆芸能である。その中でも、落語と漫才の定席は1,831件(いずれも「トップレベル」の助成対象活動)に達しており、公演件数を押し上げる要因となっている。

【表1-2】主な公的助成事業による人口10万人当たりの分野別の公演件数(平成26年度)

都道府県	H26.10.1推計人口[千人]	音楽	演劇	舞踊	伝統芸能・大衆芸能	合計
北海道	5,400	7.94	3.39	0.13	0.35	11.81
青森県	1,321	0.45	1.67	0.15	0.61	2.88
岩手県	1,284	3.04	2.26	0.62	0.86	6.78
宮城県	2,328	5.07	5.11	0.43	2.49	13.10
秋田県	1,037	2.31	8.68	0.39	2.80	14.18
山形県	1,131	11.94	1.59	0.00	1.68	15.21
福島県	1,935	3.98	2.64	0.88	2.07	9.56
茨城県	2,919	3.15	1.92	0.00	0.79	5.86
栃木県	1,980	3.59	2.22	0.00	1.92	7.73
群馬県	1,976	8.00	0.86	0.00	1.47	10.32
埼玉県	7,239	1.09	1.20	0.36	0.40	3.05
千葉県	6,197	0.55	1.02	0.15	0.56	2.28
東京都	13,390	4.83	20.96	1.81	15.01	42.61
神奈川県	9,096	3.06	1.89	0.87	0.60	6.42
新潟県	2,313	3.59	4.11	3.50	1.38	12.58
富山県	1,070	3.18	4.39	0.47	1.31	9.35
石川県	1,156	23.44	4.07	5.36	1.56	34.43
福井県	790	4.56	2.66	0.51	1.27	8.99
山梨県	841	4.99	1.90	1.66	1.78	10.34
長野県	2,109	2.23	22.52	0.05	1.66	26.46
岐阜県	2,041	1.67	2.25	0.10	0.83	4.85
静岡県	3,705	1.21	5.45	0.27	1.05	7.99
愛知県	7,455	7.70	2.21	0.19	1.35	11.46
三重県	1,825	1.15	3.01	0.16	0.60	4.93
滋賀県	1,416	3.74	1.62	0.49	1.98	7.84
京都府	2,610	3.83	12.91	1.38	5.02	23.14
大阪府	8,836	1.89	3.20	0.15	1.69	6.93
兵庫県	5,541	1.57	5.07	0.54	1.01	8.19
奈良県	1,376	1.31	0.65	0.22	0.94	3.13
和歌山県	971	1.03	2.57	0.62	1.13	5.36
鳥取県	574	1.92	14.29	0.87	1.05	18.12
島根県	697	13.63	12.77	0.57	7.46	34.43
岡山県	1,924	1.92	2.55	0.21	0.73	5.41
広島県	2,833	3.67	1.84	0.18	0.88	6.57
山口県	1,408	1.21	8.52	0.36	1.35	11.43
徳島県	764	4.58	2.36	0.79	2.23	9.95
香川県	981	2.55	6.22	0.51	0.92	10.19
愛媛県	1,395	1.08	23.66	0.14	1.58	26.45
高知県	738	2.57	2.44	0.68	0.41	6.10
福岡県	5,091	3.65	5.36	0.81	0.79	10.61
佐賀県	835	1.32	2.28	0.12	1.20	4.91
長崎県	1,386	4.40	3.46	0.43	1.30	9.60
熊本県	1,794	2.90	3.23	0.22	2.23	8.58
大分県	1,171	10.85	2.90	1.11	4.01	18.87
宮崎県	1,114	4.58	5.66	0.27	1.17	11.67
鹿児島県	1,668	3.90	6.24	0.24	1.38	11.75
沖縄県	1,421	0.70	5.14	0.21	0.49	6.54
全国	127,082	3.72	5.80	0.64	2.71	12.88

→【図1-2】のグラフに対応。

【図1-2】

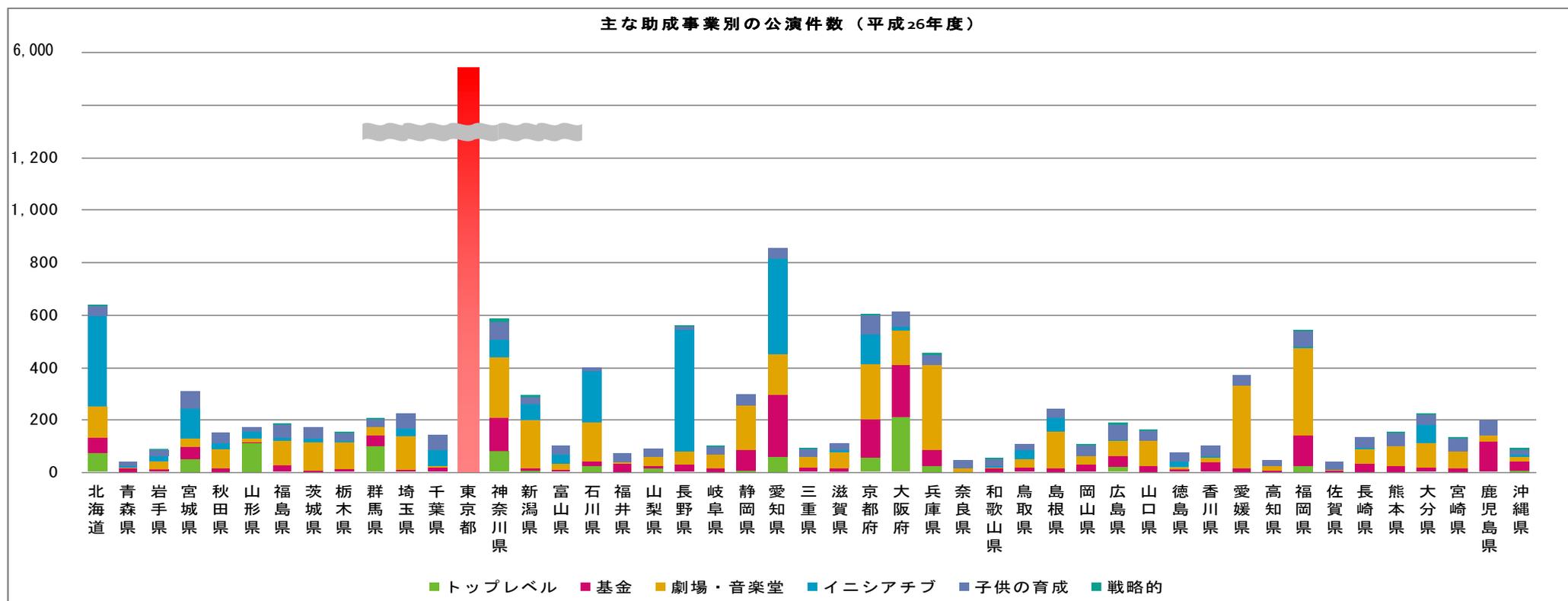


【表2-1】主な助成事業別の公演件数(平成26年度)

都道府県	トップレベル	基金	劇場・音楽堂	イニシアチブ	子供の育成	戦略的	合計
北海道	71	59	121	345	36	6	638
青森県	2	12	5	1	18	0	38
岩手県	0	7	31	24	21	4	87
宮城県	50	45	31	115	64	0	305
秋田県	0	13	74	22	38	0	147
山形県	110	5	10	27	20	0	172
福島県	2	26	90	12	49	6	185
茨城県	0	4	110	13	43	1	171
栃木県	0	7	108	3	32	3	153
群馬県	98	40	31	2	30	3	204
埼玉県	1	9	124	33	54	0	221
千葉県	0	16	8	59	58	0	141
東京都	3,394	1,228	903	125	43	13	5,706
神奈川県	78	129	232	65	67	13	584
新潟県	6	9	181	61	26	8	291
富山県	2	5	24	36	32	1	100
石川県	22	17	148	198	13	0	398
福井県	1	28	5	2	34	1	71
山梨県	12	12	32	1	29	1	87
長野県	0	26	51	465	14	2	558
岐阜県	0	11	53	0	33	2	99
静岡県	4	77	174	0	41	0	296
愛知県	58	233	160	363	40	0	854
三重県	1	17	41	0	29	2	90
滋賀県	2	9	63	7	29	1	111
京都府	53	147	209	117	72	6	604
大阪府	211	196	130	19	56	0	612
兵庫県	23	62	323	0	40	6	454
奈良県	1	1	11	0	30	0	43
和歌山県	0	12	7	1	30	2	52
鳥取県	0	18	28	37	21	0	104
島根県	1	10	140	54	34	1	240
岡山県	0	26	35	0	40	3	104
広島県	19	41	58	5	58	5	186
山口県	0	22	98	0	39	2	161
徳島県	0	7	12	21	36	0	76
香川県	0	37	17	9	37	0	100
愛媛県	0	11	315	2	40	1	369
高知県	2	3	19	0	21	0	45
福岡県	22	120	330	4	62	2	540
佐賀県	0	5	2	2	32	0	41
長崎県	0	29	60	2	42	0	133
熊本県	0	23	71	0	56	4	154
大分県	0	16	93	71	38	3	221
宮崎県	0	14	66	0	47	3	130
鹿児島県	0	113	25	0	57	1	196
沖縄県	6	32	19	8	16	12	93
総計	4,252	2,989	4,878	2,331	1,797	118	16,365

→【図2-1】のグラフに対応。

【図2-1】 ※東京都のみ値が突出しているため【図2-1.a】に別に示す。



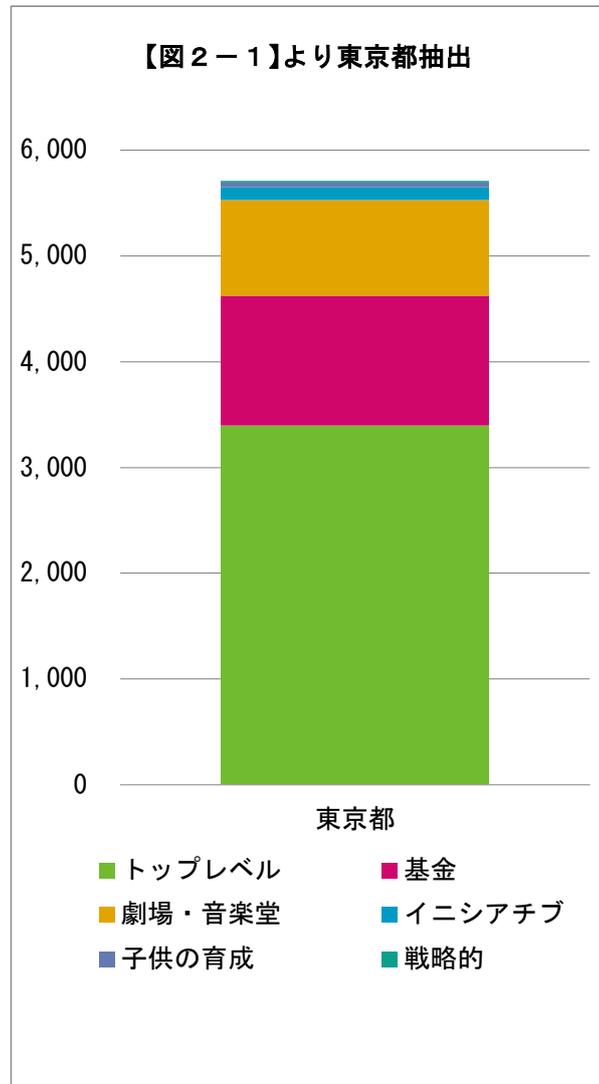
参考1：平成26年度「劇場・音楽堂等活性化事業（特別支援事業）」採択拠点

水戸芸術館（茨城県）、彩の国さいたま芸術劇場（埼玉県）、世田谷パブリックシアター、サントリーホール、東京芸術劇場（東京都）、神奈川県民ホール、ミューザ川崎シンフォニーホール（神奈川県）、新潟市民芸術文化会館りゅーとぴあ（新潟県）、石川県立音楽堂（石川県）、可児市文化創造センター（岐阜県）、静岡県舞台芸術センター（静岡県）、滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール（滋賀県）、兵庫県立芸術文化センター、尼崎青少年創造劇場（兵庫県）、北九州芸術劇場（福岡県）

参考2：平成26年度「地域発・文化芸術創造発信イニシアチブ」採択事業のうちグラフに反映されたおもなフェスティバル

サッポロ・シティ・ジャズ（北海道）、ラ・フォル・ジュルネ金沢、金沢アカペラ・タウン（石川県）、サイトウ・キネン・フェスティバル、いいだ人形劇フェスタ（長野県）、やっとかめ文化祭、知多半島春の音楽祭（愛知県）

【図2-1.a】

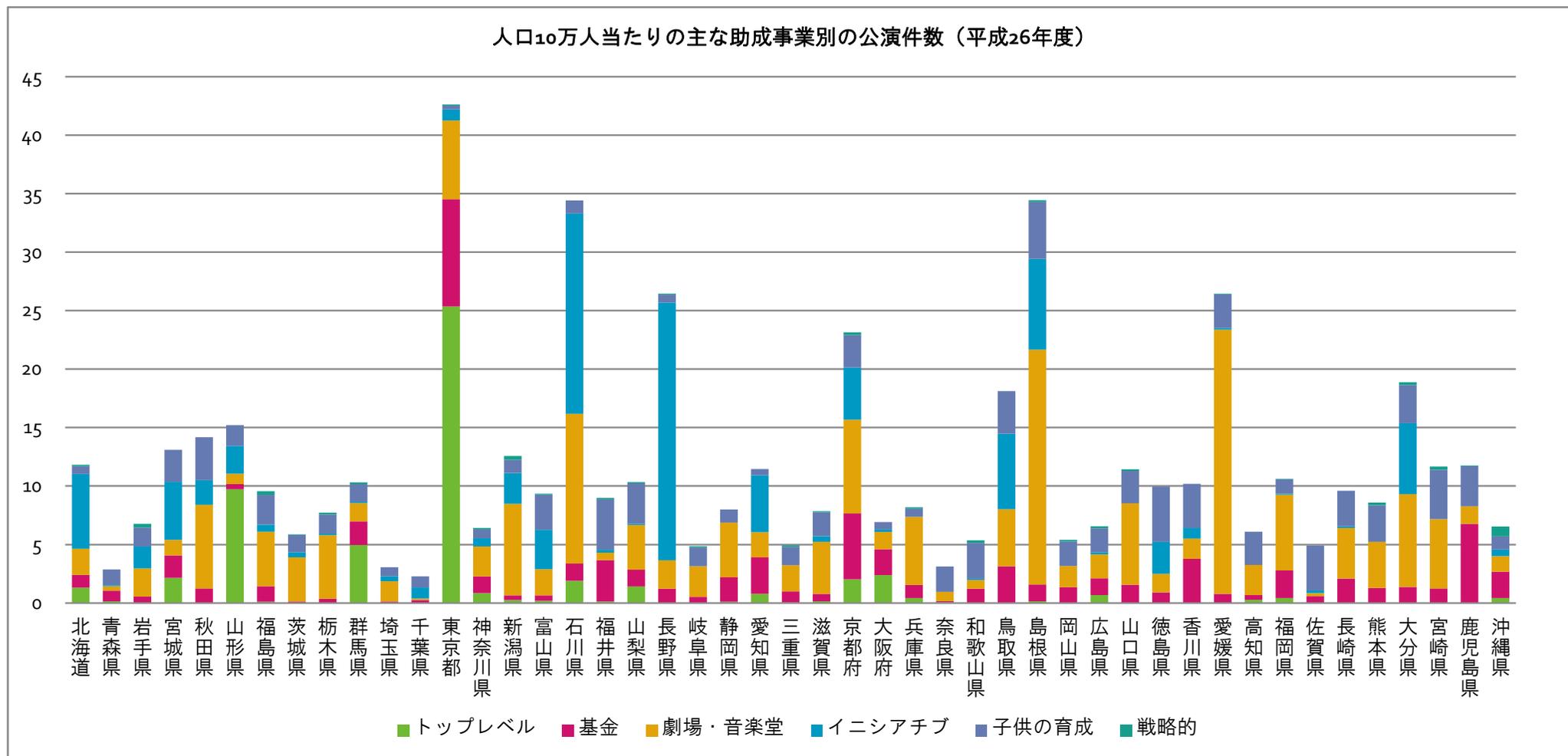


【表2-2】人口10万人当たりの主な助成事業別の公演件数(平成26年度)

都道府県	H26.10.1推計人口(千人)	トップレベル	基金	劇場・音楽堂	イニシアチブ	子供の育成	戦略的	合計
北海道	5,400	1.31	1.09	2.24	6.39	0.67	0.11	11.81
青森県	1,321	0.15	0.91	0.38	0.08	1.36	0.00	2.88
岩手県	1,284	0.00	0.55	2.41	1.87	1.64	0.31	6.78
宮城県	2,328	2.15	1.93	1.33	4.94	2.75	0.00	13.10
秋田県	1,037	0.00	1.25	7.14	2.12	3.66	0.00	14.18
山形県	1,131	9.73	0.44	0.88	2.39	1.77	0.00	15.21
福島県	1,935	0.10	1.34	4.65	0.62	2.53	0.31	9.56
茨城県	2,919	0.00	0.14	3.77	0.45	1.47	0.03	5.86
栃木県	1,980	0.00	0.35	5.45	0.15	1.62	0.15	7.73
群馬県	1,976	4.96	2.02	1.57	0.10	1.52	0.15	10.32
埼玉県	7,239	0.01	0.12	1.71	0.46	0.75	0.00	3.05
千葉県	6,197	0.00	0.26	0.13	0.95	0.94	0.00	2.28
東京都	13,390	25.35	9.17	6.74	0.93	0.32	0.10	42.61
神奈川県	9,096	0.86	1.42	2.55	0.71	0.74	0.14	6.42
新潟県	2,313	0.26	0.39	7.83	2.64	1.12	0.35	12.58
富山県	1,070	0.19	0.47	2.24	3.36	2.99	0.09	9.35
石川県	1,156	1.90	1.47	12.80	17.13	1.12	0.00	34.43
福井県	790	0.13	3.54	0.63	0.25	4.30	0.13	8.99
山梨県	841	1.43	1.43	3.80	0.12	3.45	0.12	10.34
長野県	2,109	0.00	1.23	2.42	22.05	0.66	0.09	26.46
岐阜県	2,041	0.00	0.54	2.60	0.00	1.62	0.10	4.85
静岡県	3,705	0.11	2.08	4.70	0.00	1.11	0.00	7.99
愛知県	7,455	0.78	3.13	2.15	4.87	0.54	0.00	11.46
三重県	1,825	0.05	0.93	2.25	0.00	1.59	0.11	4.93
滋賀県	1,416	0.14	0.64	4.45	0.49	2.05	0.07	7.84
京都府	2,610	2.03	5.63	8.01	4.48	2.76	0.23	23.14
大阪府	8,836	2.39	2.22	1.47	0.22	0.63	0.00	6.93
兵庫県	5,541	0.42	1.12	5.83	0.00	0.72	0.11	8.19
奈良県	1,376	0.07	0.07	0.80	0.00	2.18	0.00	3.13
和歌山県	971	0.00	1.24	0.72	0.10	3.09	0.21	5.36
鳥取県	574	0.00	3.14	4.88	6.45	3.66	0.00	18.12
島根県	697	0.14	1.43	20.09	7.75	4.88	0.14	34.43
岡山県	1,924	0.00	1.35	1.82	0.00	2.08	0.16	5.41
広島県	2,833	0.67	1.45	2.05	0.18	2.05	0.18	6.57
山口県	1,408	0.00	1.56	6.96	0.00	2.77	0.14	11.43
徳島県	764	0.00	0.92	1.57	2.75	4.71	0.00	9.95
香川県	981	0.00	3.77	1.73	0.92	3.77	0.00	10.19
愛媛県	1,395	0.00	0.79	22.58	0.14	2.87	0.07	26.45
高知県	738	0.27	0.41	2.57	0.00	2.85	0.00	6.10
福岡県	5,091	0.43	2.36	6.48	0.08	1.22	0.04	10.61
佐賀県	835	0.00	0.60	0.24	0.24	3.83	0.00	4.91
長崎県	1,386	0.00	2.09	4.33	0.14	3.03	0.00	9.60
熊本県	1,794	0.00	1.28	3.96	0.00	3.12	0.22	8.58
大分県	1,171	0.00	1.37	7.94	6.06	3.25	0.26	18.87
宮崎県	1,114	0.00	1.26	5.92	0.00	4.22	0.27	11.67
鹿児島県	1,668	0.00	6.77	1.50	0.00	3.42	0.06	11.75
沖縄県	1,421	0.42	2.25	1.34	0.56	1.13	0.84	6.54
全国	127,082	3.35	2.35	3.84	1.83	1.41	0.09	12.88

→【図2-2】のグラフに対応。

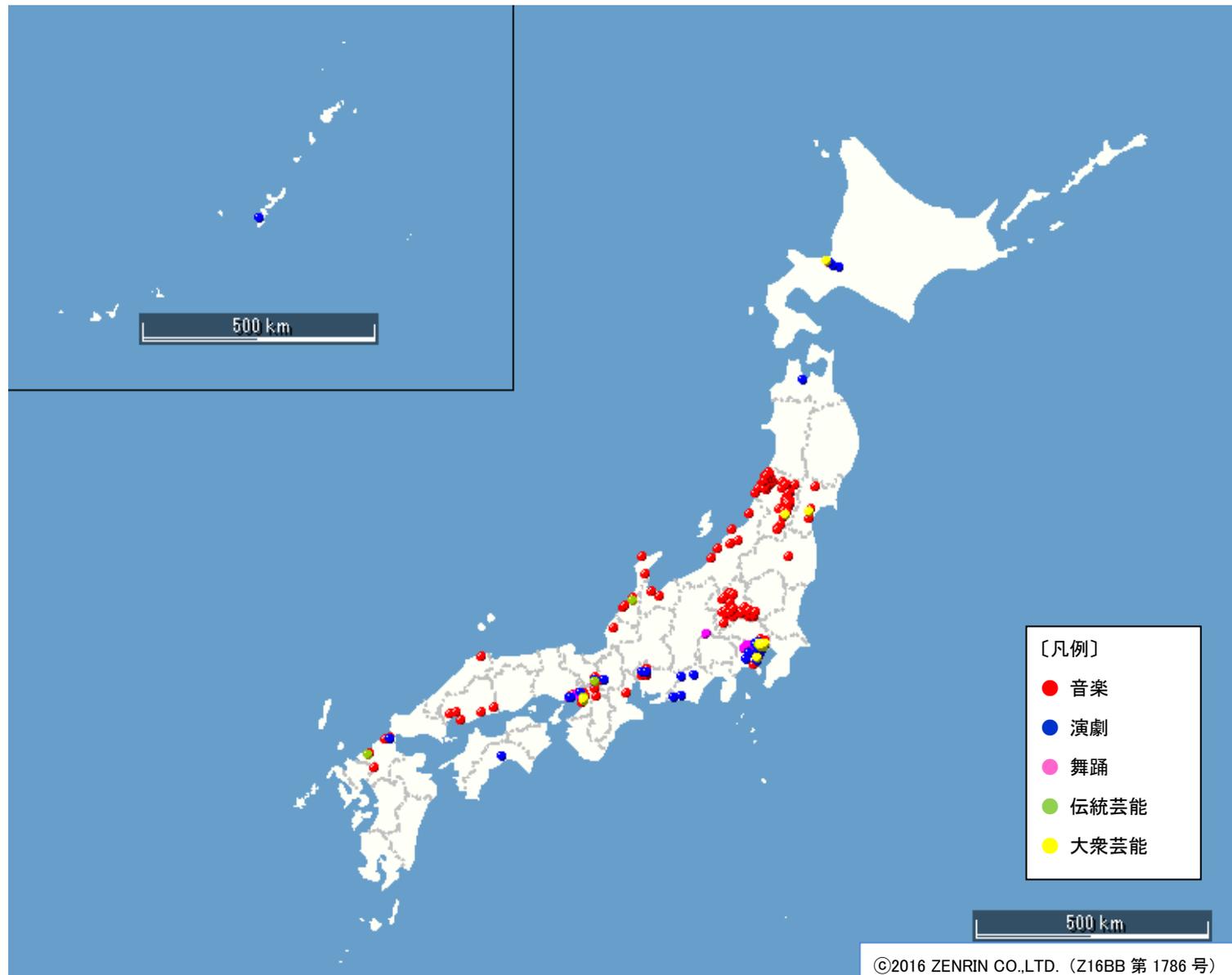
【図2-2】



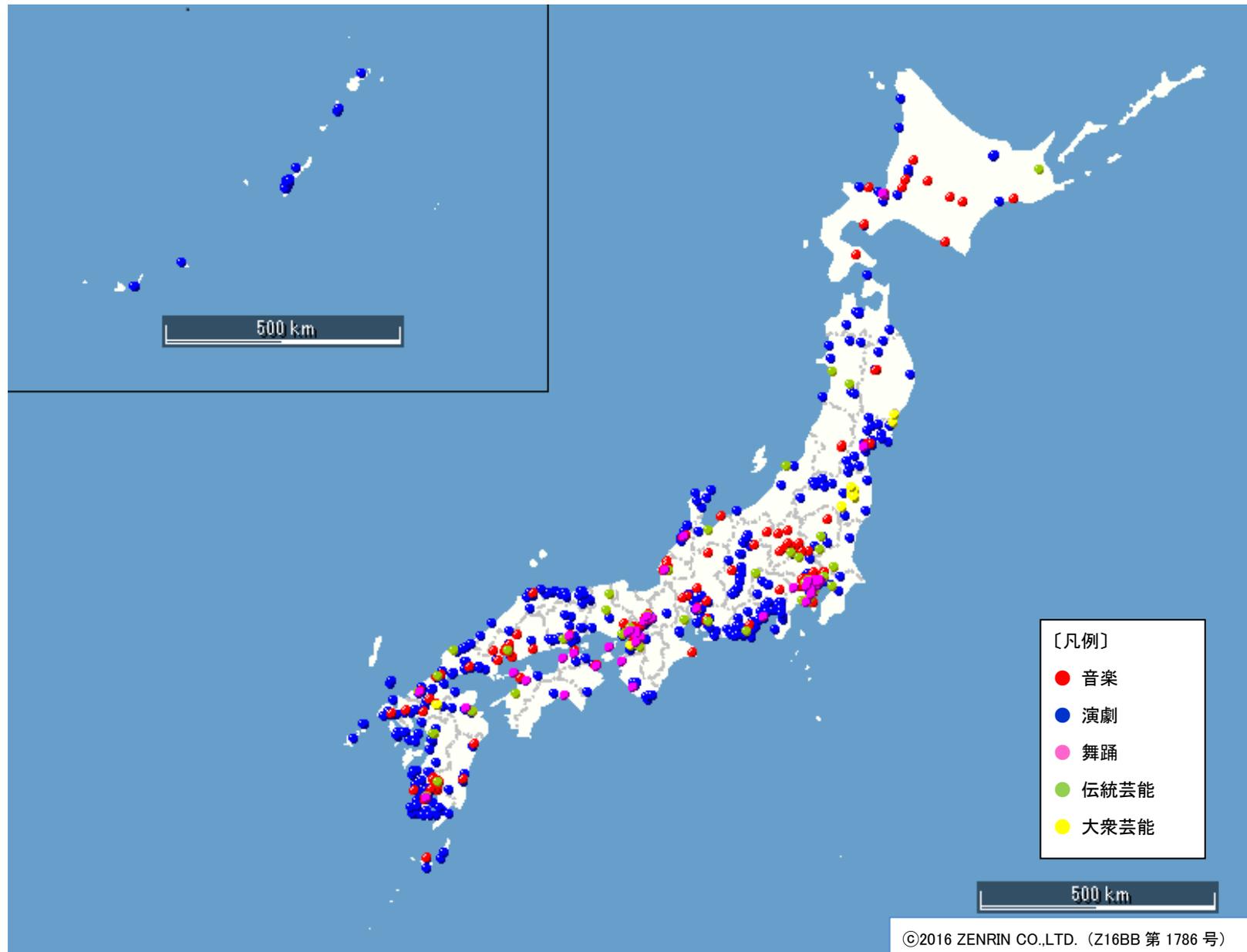
※補足として、10 ページの参考1、参考2の情報を参照されたい。

次に、公演実施会場の位置を助成事業別に地図上に示した（【図3】～【図8】）。なお、同一会場で複数の公演が実施されている場合、地図上のアイコンは1つで示される。そのため、見かけのアイコン数の印象と、実際の公演実施件数は異なることに留意されたい。

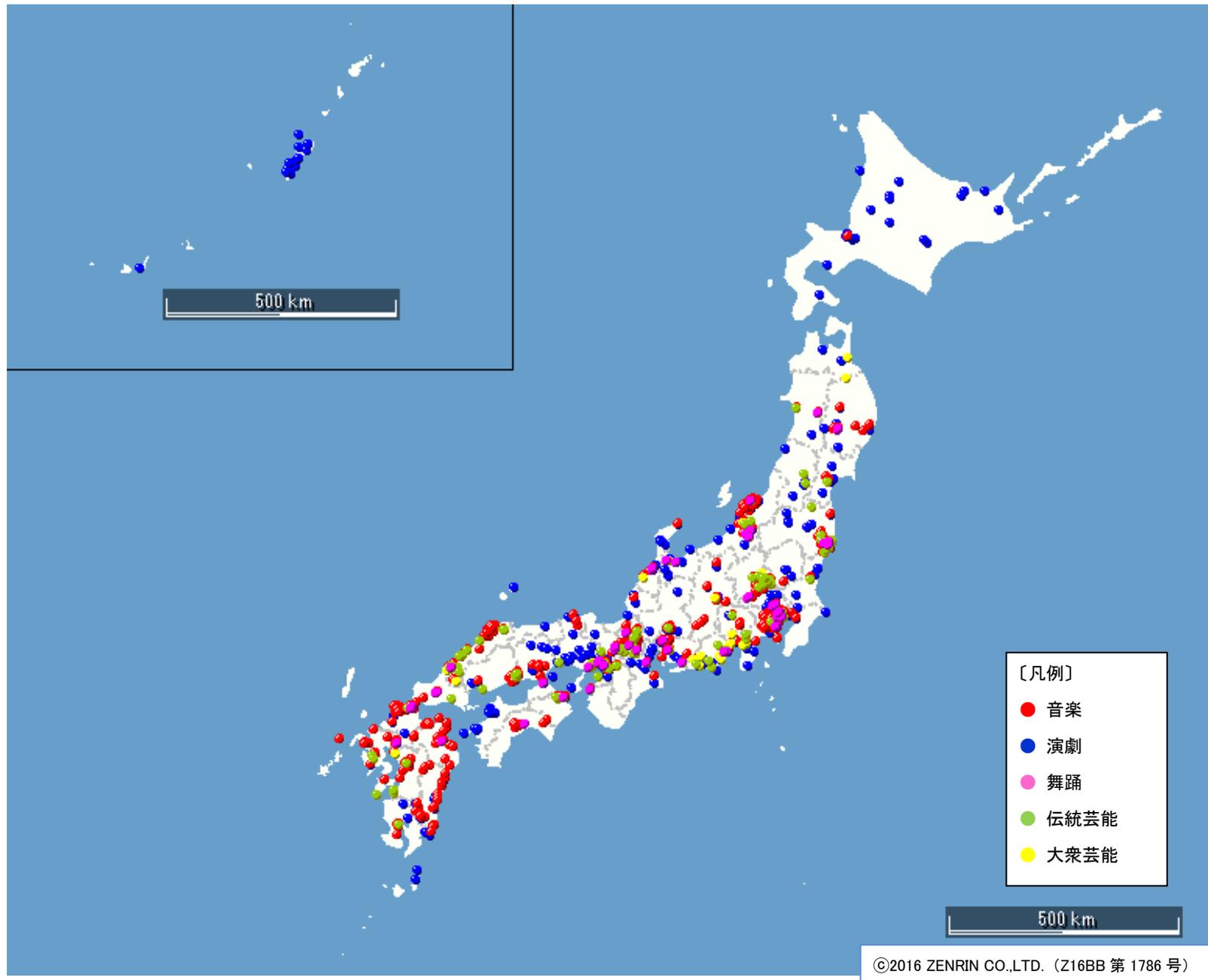
【図3】「トップレベル」公演実施会場分布



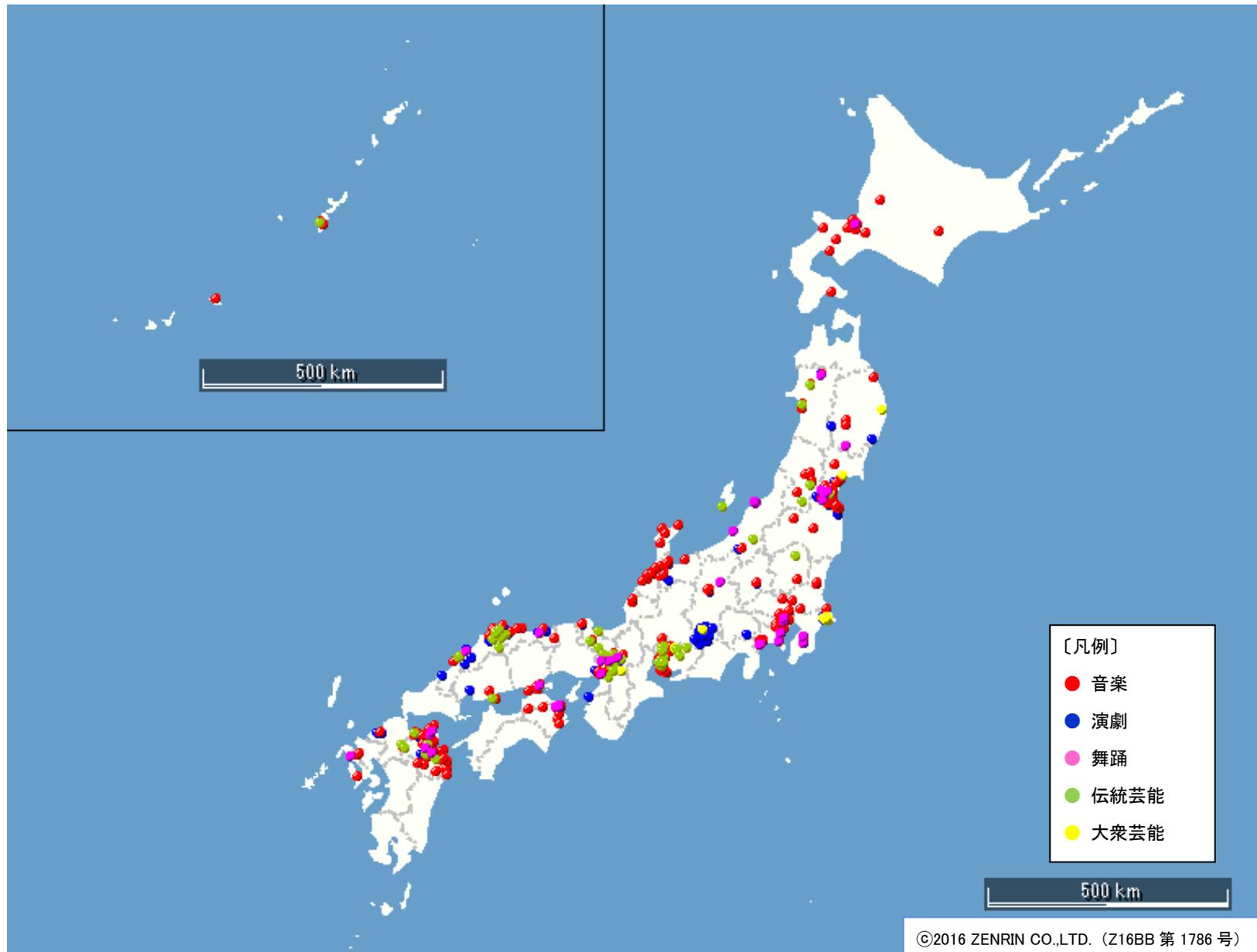
【図4】「基金」公演実施会場分布



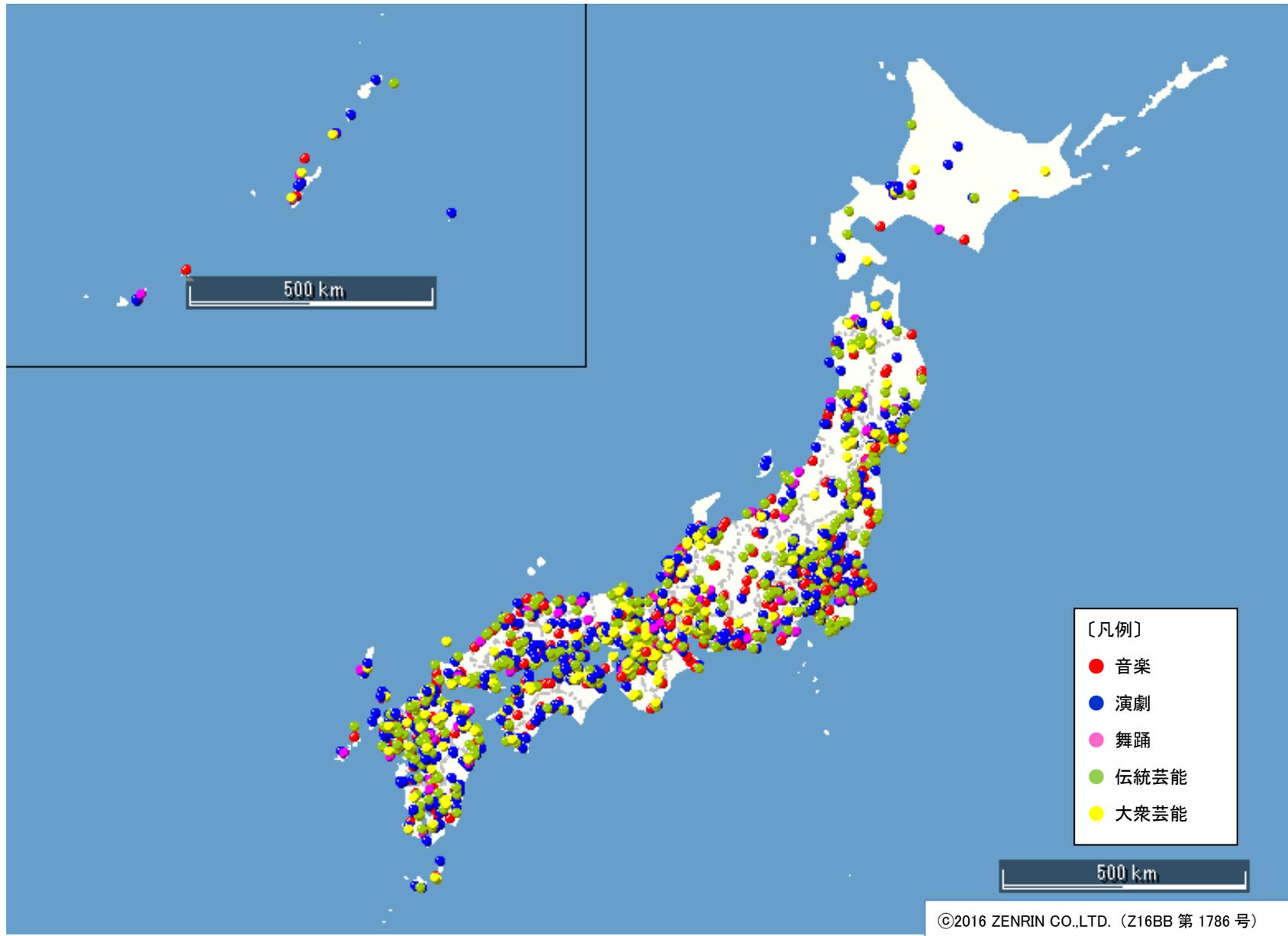
【図5】「劇場・音楽堂」公演実施会場分布



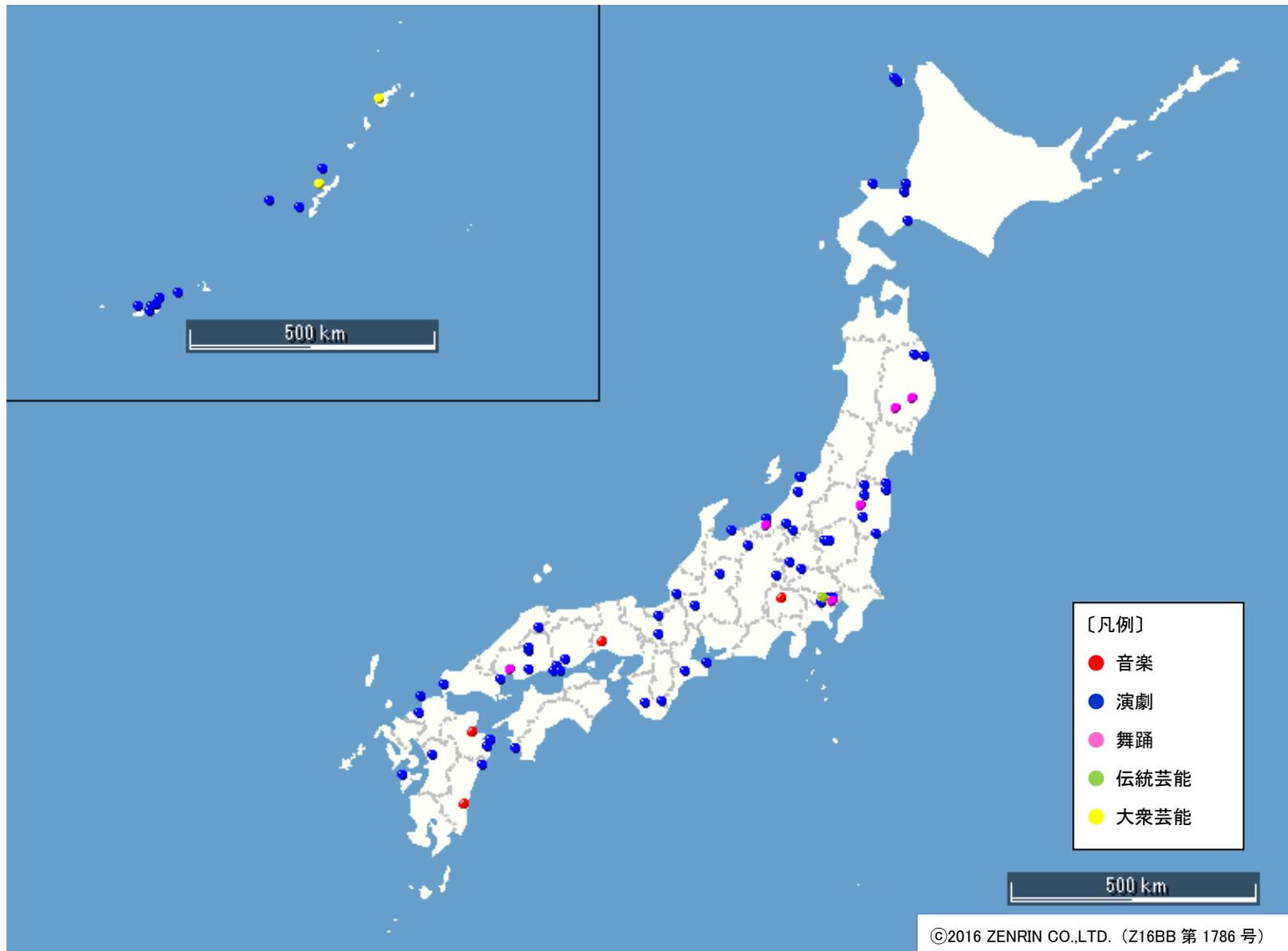
【図6】「イニシアティブ」公演実施会場分布



【図7】「子供の育成」公演実施会場分布



【図8】「戦略的」公演実施会場分布



2-2. 学校教育機関等、対象が限定された公演の展開状況

前項で扱った主な公的助成を受けて実施された総公演件数から、学校教育機関等、ある特定の対象者に限定した公演のみを抽出し、地域別及び助成事業別の実施状況を確認した。抽出した公演は以下の①～③に該当するものである。

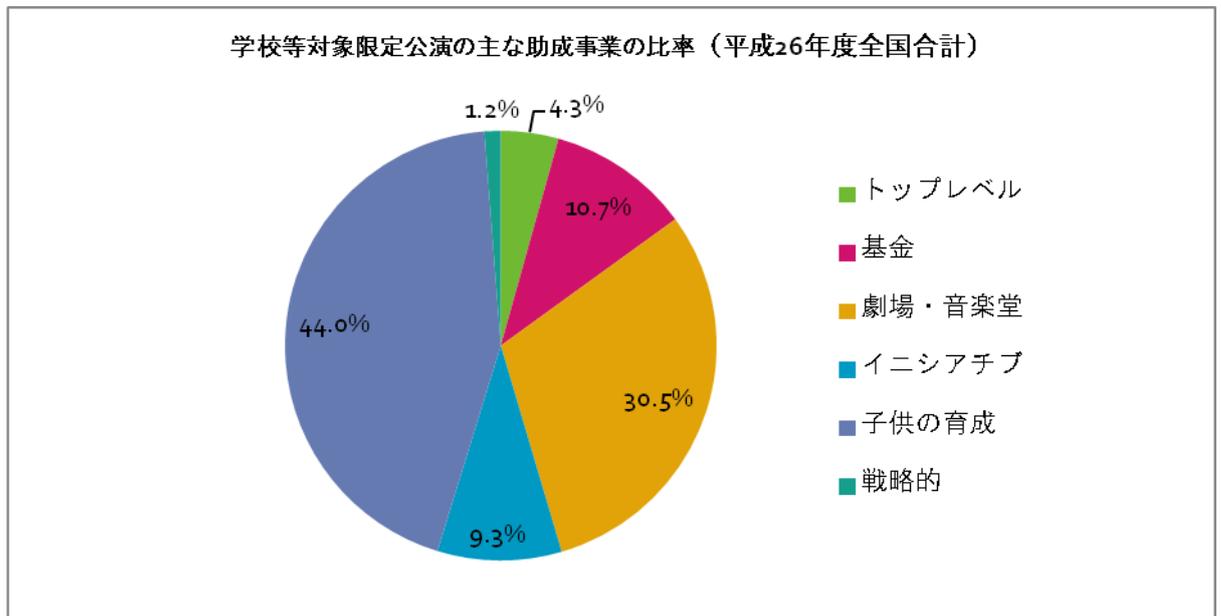
- ①学校等教育機関⁴を対象とした鑑賞型公演
- ②学校等教育機関を対象としたワークショップ（WS）型活動
- ③その他（福祉施設、病院、児童館等）対象者を限定し、一般に非公開で実施された公演

【表3】学校等対象限定公演の主な助成事業別の件数（平成26年度）

全国合計（件）

トップレベル	基金	劇場・音楽堂	イニシアチブ	子どもの育成	戦略的	総計
176	436	1,243	380	1,797	50	4,082

【図9】



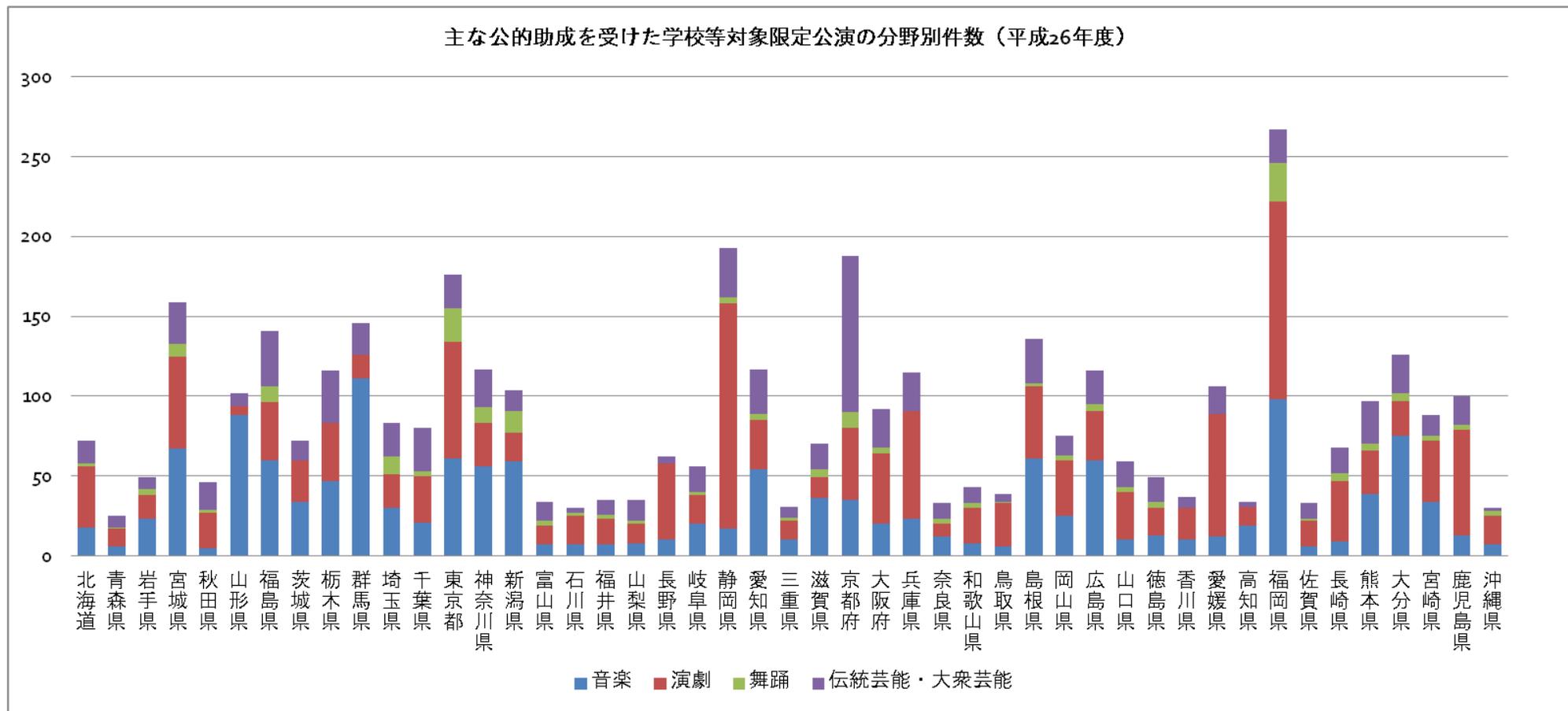
⁴ 幼稚園、保育所を含む。

【表4-1】主な公的助成を受けた学校等対象限定公演の分野別件数(平成26年度)

都道府県	音楽	演劇	舞踊	伝統芸能・大衆芸能	合計
北海道	18	38	2	14	72
青森県	6	11	1	7	25
岩手県	23	15	4	7	49
宮城県	67	58	8	26	159
秋田県	5	22	2	17	46
山形県	88	6	0	8	102
福島県	60	36	10	35	141
茨城県	34	26	0	12	72
栃木県	47	36	0	33	116
群馬県	111	15	0	20	146
埼玉県	30	21	11	21	83
千葉県	21	29	3	27	80
東京都	61	73	21	21	176
神奈川県	56	27	10	24	117
新潟県	59	18	14	13	104
富山県	7	12	3	12	34
石川県	7	18	2	3	30
福井県	7	16	3	9	35
山梨県	8	12	2	13	35
長野県	10	48	0	4	62
岐阜県	20	18	2	16	56
静岡県	17	141	4	31	193
愛知県	54	31	4	28	117
三重県	10	12	2	7	31
滋賀県	36	13	5	16	70
京都府	35	45	10	98	188
大阪府	20	44	4	24	92
兵庫県	23	68	0	24	115
奈良県	12	8	3	10	33
和歌山県	8	22	3	10	43
鳥取県	6	27	1	5	39
島根県	61	45	2	28	136
岡山県	25	35	3	12	75
広島県	60	31	4	21	116
山口県	10	30	3	16	59
徳島県	13	17	4	15	49
香川県	10	20	0	7	37
愛媛県	12	77	0	17	106
高知県	19	12	0	3	34
福岡県	98	124	24	21	267
佐賀県	6	16	1	10	33
長崎県	9	38	5	16	68
熊本県	39	27	4	27	97
大分県	75	22	5	24	126
宮崎県	34	38	3	13	88
鹿児島県	13	66	3	18	100
沖縄県	7	18	3	2	30
総計	1,457	1,582	198	845	4,082

→【図10-1】のグラフに対応。

【図10-1】

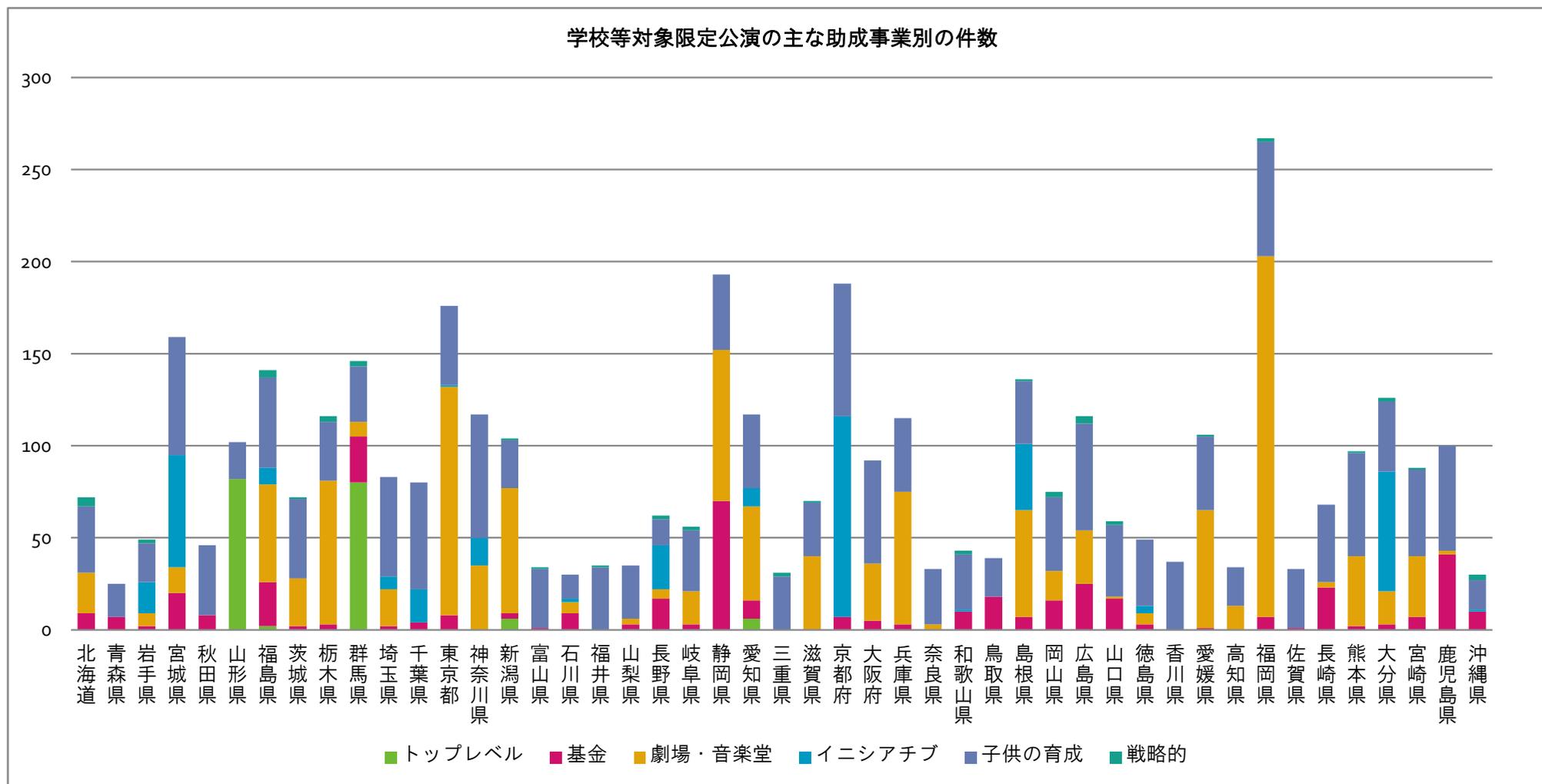


【表4-2】学校等対象限定公演の主な助成事業別の件数(平成26年度)

都道府県	トップレベル	基金	劇場・音楽堂	イニシアチブ	子供の育成	戦略的	合計
北海道	0	9	22	0	36	5	72
青森県	0	7	0	0	18	0	25
岩手県	0	2	7	17	21	2	49
宮城県	0	20	14	61	64	0	159
秋田県	0	8	0	0	38	0	46
山形県	82	0	0	0	20	0	102
福島県	2	24	53	9	49	4	141
茨城県	0	2	26	0	43	1	72
栃木県	0	3	78	0	32	3	116
群馬県	80	25	8	0	30	3	146
埼玉県	0	2	20	7	54	0	83
千葉県	0	4	0	18	58	0	80
東京都	0	8	124	1	43	0	176
神奈川県	0	0	35	15	67	0	117
新潟県	6	3	68	0	26	1	104
富山県	0	1	0	0	32	1	34
石川県	0	9	6	2	13	0	30
福井県	0	0	0	0	34	1	35
山梨県	0	3	3	0	29	0	35
長野県	0	17	5	24	14	2	62
岐阜県	0	3	18	0	33	2	56
静岡県	0	70	82	0	41	0	193
愛知県	6	10	51	10	40	0	117
三重県	0	0	0	0	29	2	31
滋賀県	0	0	40	0	29	1	70
京都府	0	7	0	109	72	0	188
大阪府	0	5	31	0	56	0	92
兵庫県	0	3	72	0	40	0	115
奈良県	0	0	3	0	30	0	33
和歌山県	0	10	0	1	30	2	43
鳥取県	0	18	0	0	21	0	39
島根県	0	7	58	36	34	1	136
岡山県	0	16	16	0	40	3	75
広島県	0	25	29	0	58	4	116
山口県	0	17	1	0	39	2	59
徳島県	0	3	6	4	36	0	49
香川県	0	0	0	0	37	0	37
愛媛県	0	1	64	0	40	1	106
高知県	0	0	13	0	21	0	34
福岡県	0	7	196	0	62	2	267
佐賀県	0	1	0	0	32	0	33
長崎県	0	23	3	0	42	0	68
熊本県	0	2	38	0	56	1	97
大分県	0	3	18	65	38	2	126
宮崎県	0	7	33	0	47	1	88
鹿児島県	0	41	2	0	57	0	100
沖縄県	0	10	0	1	16	3	30
総計	176	436	1,243	380	1,797	50	4,082

→【図10-2】のグラフに対応。

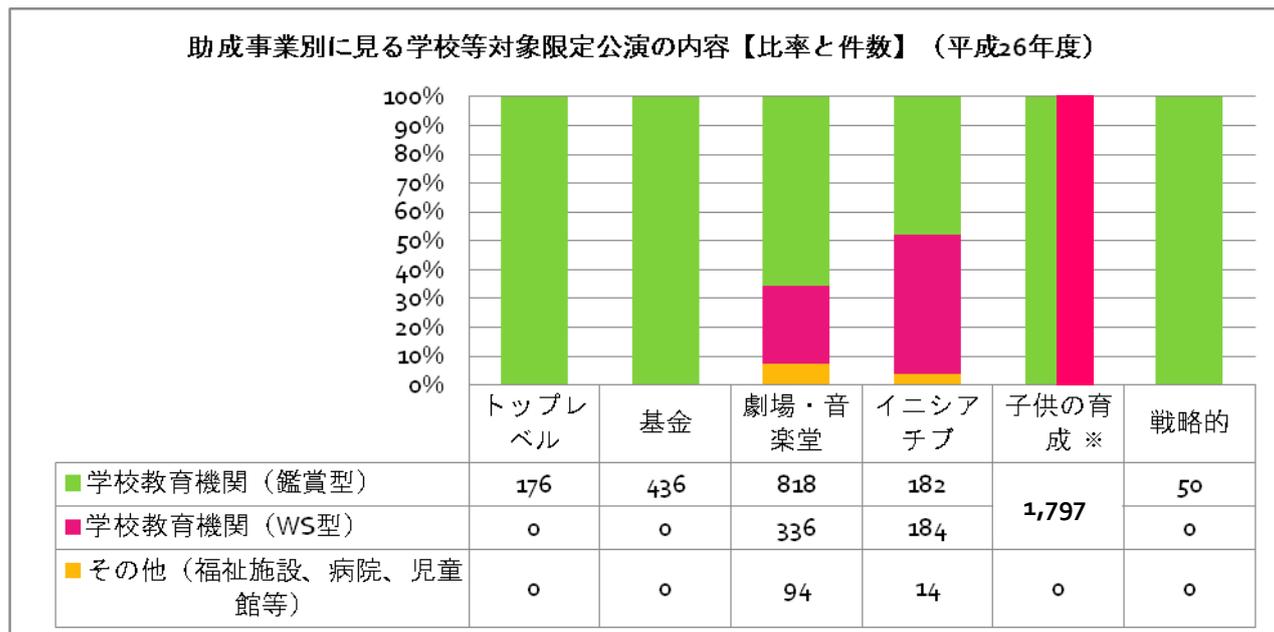
【図10-2】



参考3：グラフに公演件数が大きく反映されたおもな採択活動

- 山形県⇒山形交響楽団スクールコンサート（「トップレベル」） 群馬県⇒群馬交響楽団移動音楽教室（「トップレベル」）
- 静岡県⇒日本劇団協議会による高校生のための巡回公演、教育演劇研究協会による小規模小学校巡回公演（ともに「基金」）、
- 島根県⇒グラントワ芸術家の派遣事業、出雲芸術アカデミーアウトリーチ（ともに「劇場・音楽堂」）、しまねの芸術文化体験事業（「イニシアチブ」）
- 福岡県⇒宗像ミ・アーレ音楽祭事前アウトリーチ、ふくやま芸術文化振興財団リーダーズローズアウトリーチ（ともに「劇場・音楽堂」）
- 大分県⇒文化キャラバン（「劇場・音楽堂」「イニシアチブ」）、アルゲリッチ芸術振興財団ピノキオコンサート（「イニシアチブ」）

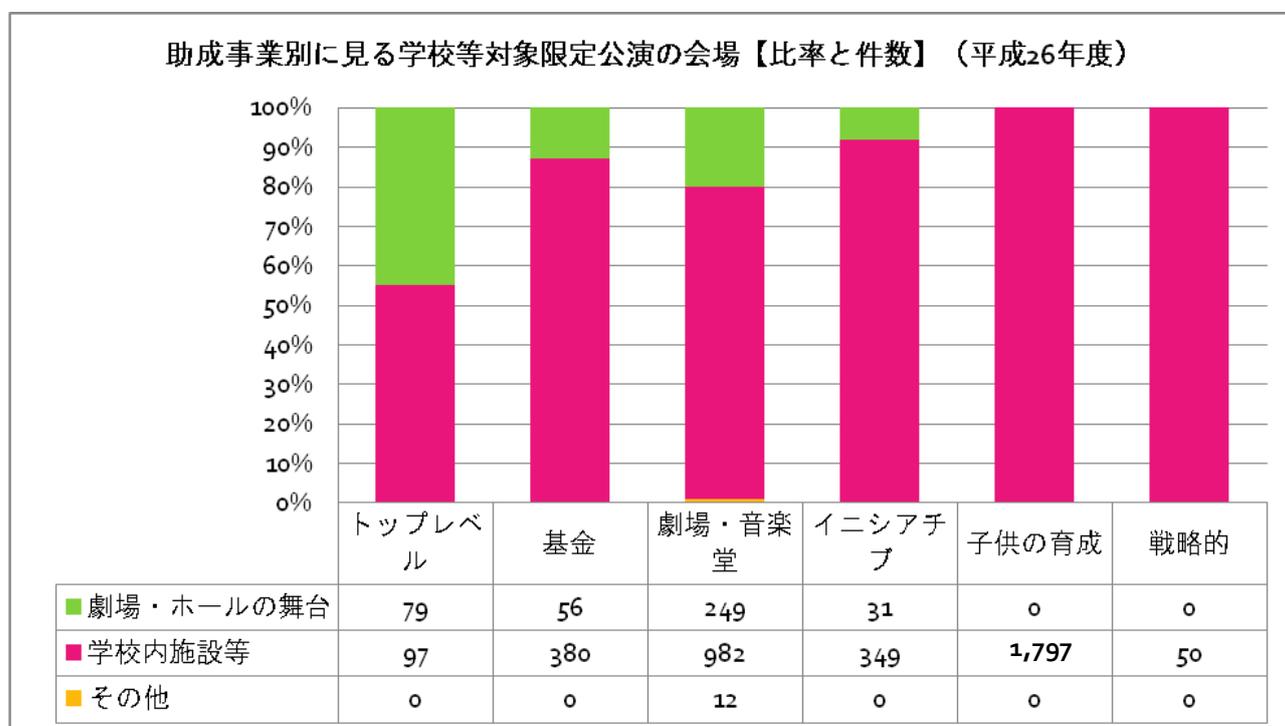
【図11】



※「文化芸術による子供の育成事業」では、1回の公演につき、学校教育機関における鑑賞と事前WSがセットで実施されている。

なお、「劇場・音楽堂等活性化事業」の数値は、学校教育機関（鑑賞型）と学校教育機関（WS型）を同時に実施する公演5件分が重複集計となっている。

【図12】



3. おわりに

今回示したデータは平成 26 年度 1 か年のものであり、他年度の実績においては件数分布に大きな変動がある可能性が十分に考えられる。当振興会では、平成 29 年度末までに 3 か年分（平成 25～27 年度）の情報をデータベース化し、経年比較を含め総合的な分析を行い、最終報告を作成する予定である。

「舞台芸術に係る
主な公的助成の普及状況に関する調査」
中間報告

[発行日]

平成 28 年 11 月

[調査・発行]

独立行政法人 日本芸術文化振興会
〒102-8656
東京都千代田区隼町 4-1
TEL: 03 (3265) 7411